



2020年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年2月13日

上場会社名 株式会社CRI・ミドルウェア 上場取引所 東
 コード番号 3698 URL <https://www.cri-mw.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 押見 正雄
 問合せ先責任者(役職名) 常務取締役 (氏名) 田中 克己 (TEL) 03-6418-7083
 四半期報告書提出予定日 2020年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無 ()

(百万円未満切捨て)

1. 2020年9月期第1四半期の連結業績(2019年10月1日~2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|---------------|-----|------|------|-------|------|-------|------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2020年9月期第1四半期 | 480 | 1.2 | 63 | △52.9 | 65 | △52.6 | 52 | △45.6 |
| 2019年9月期第1四半期 | 474 | 54.7 | 135 | 704.7 | 138 | 675.5 | 95 | 553.3 |

(注) 包括利益 2020年9月期第1四半期 56百万円(△36.7%) 2019年9月期第1四半期 88百万円(500.3%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2020年9月期第1四半期 | 10.13 | 9.12 |
| 2019年9月期第1四半期 | 19.91 | 16.54 |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|-------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2020年9月期第1四半期 | 4,709 | 3,296 | 69.6 |
| 2019年9月期 | 4,397 | 2,697 | 60.8 |

(参考) 自己資本 2020年9月期第1四半期 3,276百万円 2019年9月期 2,674百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2019年9月期 | — | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 |
| 2020年9月期 | — | — | — | — | — |
| 2020年9月期(予想) | — | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年9月期の連結業績予想(2019年10月1日~2020年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|-------|------|------|-------|------|-------|-----------------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 1,098 | 18.2 | 168 | △20.8 | 168 | △21.4 | 116 | △20.3 | 23.71 |
| 通期 | 2,405 | 34.8 | 455 | 23.4 | 455 | 22.4 | 315 | 21.7 | 64.22 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|------------|------------|------------|------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2020年9月期1Q | 5,480,750株 | 2019年9月期 | 5,073,918株 |
| ② 期末自己株式数 | 2020年9月期1Q | 159,032株 | 2019年9月期 | 159,032株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 2020年9月期1Q | 5,143,463株 | 2019年9月期1Q | 4,806,120株 |

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予測の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更) | 8 |
| (四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (セグメント情報等) | 9 |
| (企業結合等関係) | 10 |
| (1株あたり情報) | 11 |
| (重要な後発事象) | 11 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、海外経済の減速や自然災害などの影響から輸出・生産や企業マインド面に弱めの動きがみられるものの、企業の設備投資は増加傾向を続けており、景気は緩やかな拡大基調を続けております。

当社グループを取り巻く事業環境については、国内ゲーム市場において、スマートフォンゲームアプリの成長鈍化の懸念や家庭用ゲーム機が端境期を迎えた影響が一部にあるものの、ユーザーや開発者がゲームの音声や映像に求めるレベルは常に高まっており、ミドルウェアへの需要は底堅く推移しております。また、動画広告市場においては、スマートフォン動画広告が急拡大しており、動画コンテンツを使った動画マーケティングへの需要は着実に増加しております。

これらの状況下、当社グループは、今後成長が見込める事業、市場を見据えた研究開発体制を整備し、事業基盤の拡大、グループシナジーの創出に注力いたしました。

当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高480,076千円（前年同四半期比1.2%増）、営業利益63,816千円（前年同四半期比52.9%減）、経常利益65,534千円（前年同四半期比52.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益52,120千円（前年同四半期比45.6%減）となりました。

セグメント毎の経営成績は、次のとおりであります。

なお、当第1四半期連結累計期間より、報告セグメントの区分を行っております。

① ゲーム事業

当社製ミドルウェア「CRIWARE（シーアールアイウェア）」のライセンス売上は、海外向けが好調に推移いたしました。株式会社ウェブテクノロジの画像最適化ソリューションも堅調に推移いたしました。なお、当第1四半期連結累計期間より新たに音響制作を行う株式会社ツーフाइブを連結範囲に含めております。当セグメントの売上高は323,964千円（前年同四半期比19.5%増）、セグメント利益は58,455千円（前年同四半期比32.8%減）となりました。

② エンタープライズ事業

組込み分野はカラオケ向けが好調に推移いたしました。新規分野は、アプリ受託が減少したものの、Web動画ミドルウェアおよび動画向けソリューションが好調に推移いたしました。なお、医療・ヘルスケア分野は、当初計画どおり、当第1四半期連結累計期間の売上はほぼなかったものの、経費は一部計上されております。当セグメントの売上高は156,112千円（前年同四半期比23.2%減）、セグメント利益は5,360千円（前年同四半期比89.0%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産の部

当第1四半期連結会計期間末の資産の部は、前連結会計年度末に比べて311,806千円増加し、4,709,099千円となりました。これは主に、「売掛金」の減少（前連結会計年度末に比べて172,714千円の減少）があった一方、「現金及び預金」の増加（前連結会計年度末に比べて287,207千円の増加）及びその他流動資産の増加（前連結会計年度末に比べて130,125千円の増加）によるものであります。

② 負債の部

当第1四半期連結会計期間末の負債の部は、前連結会計年度末に比べて286,664千円減少し、1,412,892千円となりました。これは主に、「1年内償還予定の転換社債型新株予約権付社債」の減少（前連結会計年度末に比べて310,000千円の減少）があった一方、「買掛金」の増加（前連結会計年度末に比べて19,887千円の増加）によるものであります。

③ 純資産の部

当第1四半期連結会計期間末の純資産の部は、前連結会計年度末に比べて598,470千円増加し、3,296,206千円となりました。これは主に、第1回無担保転換社債型新株予約権付社債の普通株式への転換及び新株予約権の行使による「資本金」及び「資本準備金」の増加（前連結会計年度末に比べてそれぞれ271,008千円の増加）並びに「親会社株主に帰属する四半期純利益」の計上による「利益剰余金」の増加（前連結会計年度末に比べて51,912千円の増加）によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年9月期の連結業績予想は、2019年11月7日に公表しました連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2019年9月30日) | 当第1四半期連結会計期間 (2019年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 2,887,684 | 3,174,892 |
| 売掛金 | 526,848 | 354,134 |
| 有価証券 | 996 | 1,028 |
| 商品 | — | 3,932 |
| 仕掛品 | 20,831 | 27,543 |
| その他 | 40,942 | 171,068 |
| 貸倒引当金 | △1,436 | △484 |
| 流動資産合計 | 3,475,867 | 3,732,115 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物 | 30,109 | 37,456 |
| 減価償却累計額 | △13,153 | △15,683 |
| 建物(純額) | 16,955 | 21,773 |
| 工具、器具及び備品 | 32,352 | 42,936 |
| 減価償却累計額 | △21,547 | △31,326 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 10,805 | 11,610 |
| 有形固定資産合計 | 27,760 | 33,383 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 206,949 | 215,136 |
| のれん | — | 32,147 |
| その他 | 291 | 891 |
| 無形固定資産合計 | 207,241 | 248,175 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 575,695 | 579,152 |
| 繰延税金資産 | 42,089 | 46,468 |
| その他 | 68,637 | 69,803 |
| 投資その他の資産合計 | 686,422 | 695,424 |
| 固定資産合計 | 921,424 | 976,983 |
| 資産合計 | 4,397,292 | 4,709,099 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2019年9月30日) | 当第1四半期連結会計期間 (2019年12月31日) |
|-----------------------|-------------------------|-------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 14,397 | 34,254 |
| 未払法人税等 | 25,396 | — |
| 賞与引当金 | 2,147 | 7,976 |
| 1年内償還予定の転換社債型新株予約権付社債 | 310,000 | — |
| その他 | 167,044 | 186,359 |
| 流動負債合計 | 518,985 | 228,590 |
| 固定負債 | | |
| 転換社債型新株予約権付社債 | 1,019,900 | 1,019,900 |
| 退職給付に係る負債 | 97,868 | 99,458 |
| 役員退職慰労引当金 | 62,802 | 64,943 |
| 固定負債合計 | 1,180,571 | 1,184,302 |
| 負債合計 | 1,699,556 | 1,412,892 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 480,345 | 751,353 |
| 資本剰余金 | 511,837 | 783,544 |
| 利益剰余金 | 1,909,081 | 1,960,993 |
| 自己株式 | △220,131 | △217,778 |
| 株主資本合計 | 2,681,132 | 3,278,112 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 104 | 3,304 |
| 為替換算調整勘定 | △6,907 | △5,098 |
| その他の包括利益累計額合計 | △6,802 | △1,794 |
| 新株予約権 | 15,019 | 12,273 |
| 非支配株主持分 | 8,385 | 7,614 |
| 純資産合計 | 2,697,735 | 3,296,206 |
| 負債純資産合計 | 4,397,292 | 4,709,099 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2018年12月31日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日) |
|---------------------|---|---|
| 売上高 | 474,307 | 480,076 |
| 売上原価 | 161,742 | 184,389 |
| 売上総利益 | 312,565 | 295,687 |
| 販売費及び一般管理費 | 177,014 | 231,870 |
| 営業利益 | 135,550 | 63,816 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 848 | 565 |
| 受取配当金 | 19 | 19 |
| 為替差益 | 1,724 | 362 |
| 消費税差額 | — | 374 |
| その他 | 221 | 396 |
| 営業外収益合計 | 2,812 | 1,717 |
| 経常利益 | 138,363 | 65,534 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 138,363 | 65,534 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 35,242 | 14,569 |
| 法人税等調整額 | 7,388 | △386 |
| 法人税等合計 | 42,630 | 14,182 |
| 四半期純利益 | 95,733 | 51,352 |
| 非支配株主に帰属する四半期純損失(△) | — | △768 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 95,733 | 52,120 |

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2018年12月31日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 95,733 | 51,352 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △5,329 | 3,199 |
| 為替換算調整勘定 | △1,430 | 1,806 |
| その他の包括利益合計 | △6,759 | 5,005 |
| 四半期包括利益 | 88,973 | 56,357 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 88,973 | 57,128 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | — | △771 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

連結の範囲の重要な変更

当第1四半期連結会計期間より、株式の取得により子会社とした株式会社ツーファイブを連結の範囲に含めております。なお、2019年10月31日を取得日としているため、同社の2019年11月1日以降の四半期損益計算書を連結しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2018年12月31日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日) |
|---------|---|---|
| 減価償却費 | 9,783千円 | 15,018千円 |
| のれんの償却額 | — | 1,108千円 |

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第1四半期連結累計期間(自 2018年10月1日 至 2018年12月31日)

株主資本の金額の著しい変動

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)

株主資本の金額の著しい変動

第1回無担保転換社債型新株予約権付社債の普通株式への転換及び新株予約権の行使に伴い、当第1四半期連結累計期間において資本金が271,008千円、資本準備金が271,008千円増加し、当第1四半期連結会計期間末の資本金は751,353千円、資本剰余金は783,544千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年10月1日 至 2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | 四半期連結損益 計算書計上額 |
|-----------------------|---------|----------------|---------|-------------------|
| | ゲーム事業 | エンター プライズ事業 | 計 | |
| 売上高 | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 271,115 | 203,191 | 474,307 | 474,307 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | — | — | — | — |
| 計 | 271,115 | 203,191 | 474,307 | 474,307 |
| セグメント利益 | 86,950 | 48,600 | 135,550 | 135,550 |

II 当第1四半期連結累計期間(自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | 四半期連結損益 計算書計上額 |
|-----------------------|---------|----------------|---------|-------------------|
| | ゲーム事業 | エンター プライズ事業 | 計 | |
| 売上高 | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 323,964 | 156,112 | 480,076 | 480,076 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | — | — | — | — |
| 計 | 323,964 | 156,112 | 480,076 | 480,076 |
| セグメント利益 | 58,455 | 5,360 | 63,816 | 63,816 |

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社グループは、「ミドルウェア事業」の単一セグメントでありましたが、新たに連結子会社が加わったことから事業区分及び事業活動の実態を適切に表すとともに、事業内容を明瞭に表示する目的で、当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を「ゲーム事業」「エンタープライズ事業」に変更しております。なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する事項

(のれんの金額の重要な変動)

「ゲーム事業」セグメントにおいて、当第1四半期連結会計期間に連結子会社、株式会社ツーフাইブの株式を取得しております。なお、当該事象によるのれんの増加額は当第1四半期連結累計期間において33,255千円であります。

(企業結合等関係)

(取得による企業結合)

当社は、2019年9月30日開催の取締役会において、有限会社ツーファイブの全株式を取得し完全子会社化することについて決議し、同日付で株式譲渡契約を締結し、2019年10月31日に全株式を取得いたしました。

1. 目的及び理由

当社は、主力である音声関連ミドルウェアと映像関連ミドルウェアをさまざまな分野の顧客ニーズに合ったかたちで製品化し、幅広く展開しております。主な対象分野として、スマートフォンゲームや家庭用ゲームをはじめ、カラオケ機器などのエンターテインメント分野、家電・IoT 機器や医療ヘルスケア分野に展開しており、昨今は監視カメラや Web 動画といった、新たな分野へも事業領域を拡げております。また、子会社である株式会社ウェブテクノロジーにおいては、ゲーム分野を中心に画像最適化ソリューションを幅広く展開しております。

有限会社ツーファイブ（以下「ツーファイブ社」という。）の中心事業は音響制作であり、主にスマートフォンアプリのゲームや家庭用ゲーム機ソフトの音声制作を行っております。近年はセリフ付きゲームの需要が高まっており、ツーファイブ社の主な業務も、声優のキャスティングから、演出・収録・加工・編集・データ化までを総合的に手掛けるサウンド制作へと拡大しております。

この度、ツーファイブ社がグループ入りし、これまで当社が行ってきたミドルウェアビジネスとツーファイブ社の音響制作事業が融合されることで、当社グループはサウンドソリューションを上流から下流までワンストップで提供できることとなります。ツーファイブ社が持つサウンド制作やコンテンツ制作などに関する現場の知見やノウハウをグループ内に取り込み、当社の持っているテクノロジーを余すことなく活用することで、より高度で先進的なゲームサウンドを実現いたします。

また、ツーファイブ社としては、当社製品やテクノロジーを活用することで、より効率的に高品質な音響制作が可能となり、当社としては、サウンド制作者を直接支援することで、現場のニーズや課題を早期に把握し、当社製品の進化やテクノロジーの高度化に寄与すると考えております。

これらの理由から、当社はツーファイブ社の全株式を取得することといたしました。

2. 企業結合の概要

(1) 被取得企業の名称及びその事業の内容

①被取得企業の名称 有限会社ツーファイブ

②事業の内容 音響制作（作詞、作曲、編曲、レコーディング、音声の加工や編集等）、CDの制作販売、レコーディングスタジオの運営、イベントの企画運営等

(2) 企業結合日

2019年10月31日

(3) 企業結合の法的形式

株式取得

(4) 結合後企業の名称

株式会社ツーファイブ

(5) 取得した議決権比率

100%

(6) 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が議決権の100%を取得し、完全子会社化することによるものであります。

3. 四半期連結累計期間に係る四半期連結損益計算書に含まれる被取得企業の業績の期間

2019年11月1日から2019年12月31日まで

4. 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

| | | |
|-------|----|----------|
| 取得の対価 | 現金 | 60,000千円 |
| 取得原価 | | 60,000千円 |

5. 主要な取得関連費用の内容及び金額

アドバイザー費用等 9,701千円

6. 発生するのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

(1) 発生したのれん

33,255千円

(2) 発生原因

主として今後の事業展開によって期待される将来の超過収益力であります。

(3) 償却方法及び償却期間

5年の均等償却

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2018年12月31日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日) |
|---|---|---|
| (1) 1株当たり四半期純利益金額 | 19円91銭 | 10円13銭 |
| (算定上の基礎) | | |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益金額(千円) | 95,733 | 52,120 |
| 普通株主に帰属しない金額(千円) | — | — |
| 普通株式に係る親会社株主に帰属する四半期純利益金額(千円) | 95,733 | 52,120 |
| 普通株式の期中平均株式数(株) | 4,965,152 | 5,143,463 |
| (2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額 | 16円54銭 | 9円12銭 |
| (算定上の基礎) | | |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益調整額(千円) | — | — |
| 普通株式増加数(株) | 980,533 | 568,921 |
| (うち転換社債(株)) | 582,732 | 446,128 |
| (うち新株予約権(株)) | 397,801 | 122,793 |
| 希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要 | — | — |

(重要な後発事象)

該当事項はありません。